

エネルギー需給構造の強靱化総合パッケージ（パワーGX）

POWERR GX; Policy Package for Wide Energy and Resources Resilience through GX

- エネルギーをめぐる国際的な構造・力学が根本的に変化し、同時にAI利活用が飛躍的に進展する中、**国家の生命線であるエネルギーの安定供給**は、**国民生活の維持と成長戦略の実現に向けた喫緊の課題**。
- **GXをパワーアップし、化石燃料の調達先多角化・リスク低減による調達安定性の抜本的向上と、投資拡大を通じたエネルギー転換・供給力増強・効率向上によるGXの加速・強化という2つの強靱化で、エネルギー需給構造の強靱化を図る。**

化石燃料の調達先多角化・リスク低減

1. 原油等の特定経路への依存度の低減

- 原油等の安定的な輸送の確保の実施に関する指針（多角化指針）の策定含め、調達先・輸送経路の多角化の推進による**資源・燃料のサプライチェーンの強靱化**を図る

（1）原油等の調達多角化

- 原油等の輸入にかかる安定的な輸送確保のため、輸送コストの差に着目した支援を通じ、緊急時・平時のリスクとコストを平準化
- 原油等について、安定供給に必要な保険キャパシティを含む**安定的な海上輸送を確保**
- 非ホルムズ経路増強に資する**代替パイプラインの建設支援**

（2）原油やナフサをはじめとする石油製品の供給対応強化

- ナフサ利用分を前提にした**国家備蓄**（原油の形で長期備蓄可能）
- 調達先多角化のための**輸送費用平準化**
- ナフサ以外の原料にも対応した**ナフサ分解炉等の設備投資支援**や、**化学製品のリサイクル推進**
- 安定供給に懸念が生じる可能性がある**川中製品の供給体制の強化**

4. POWERR Asiaを通じたエネルギー強靱化

- **輸入国におけるエネルギー需給の強靱化**（我が国GX製品の国際展開、日本主導の新たな国際共同研究等）

投資拡大を通じたエネルギー転換・供給力増強・効率向上

- GX政策のロードマップ（分野別投資戦略）を見直し、以下を加速・強化

2. 化石燃料依存度の低減（エネルギー自給率の向上）

（1）安全性を大前提とした原子力の最大限活用

- 今後の建替え見通し（2040年代2～5基、2050年代11～14基）を踏まえつつ、**次世代革新炉の社会実装に向けた研究開発・投資判断を促す措置具体化、最終処分などバックエンドの取組加速、規制体制の充実・強化**

（2）再エネの地域共生・国内産業基盤構築

- **地域共生を大前提とした再エネの導入促進**
- **国内産業基盤構築**（ペロブスカイト、次世代型地熱、洋上風力）

（3）化石代替燃料の供給拡大

- **水素・アンモニアのサプライチェーン構築**（インフラの活用等）
- **化石代替燃料**（バイオ燃料、SAF、合成燃料・合成メタン等）の普及支援

3. AI時代のエネルギー需給の安定化

（1）電化・燃料転換、エネルギー効率向上の抜本強化

- **電力需要増に対応するデータセンターの革新**（省エネ半導体、高効率AIサーバー等）
- **ものづくり現場のエネルギー需要の革新**（電化、効率化投資等）
- **くらし・モビリティにおける取組**

（2）電力需要の増加を支える電力供給力の確保

- **天然ガス火力等の供給力向上と最大限活用、CCS（二酸化炭素回収貯留）事業環境整備、AI利活用による飛躍的な電力需要増加に対応するための、タービン供給能力倍増、送電網・大規模電源の整備 等**

- **産油国側の供給・経済構造の転換**（共同備蓄、代替ルート構築等）